

《タイトル》
まちづくりをやってみよう

【(C)R(N)】

ゆり組 5 歳児 R7 年 10 月 30 日(木)

《活動名》《活動内容》

チームで理想のまちづくり



《ねらい》

・絵本を通して友だちと共通のイメージをもち、話し合いながらイメージを形にする中で、自分の住んでいる地域への興味関心を深める。

三次市十日市保育所

作成者：

絵本『ぼくのまちをつくらう!』を見ました。

チームで1つのまちづくりをやってみることに!

これまで色んな所へ散歩に行き、たくさん経験を積んできた子どもたち。絵本を見た後、理想と現実をイメージしたまちづくりの話で盛り上がっていました。

ぼくの家付近には図書館があるよ。



三次に映画館があればいいね。

まちづくりについて
サークルミーティングをしました



信号がないと危ないよね!
あと横断歩道も!

この前三次駅のところ歩いたよね。

まちづくりをしてみたい!

川には赤い橋が架かるとるよね。



巴橋じゃろ!
散歩で渡ったよね。

このチームがまず1番に描いたのは、馬洗川。そこに巴橋を描いており、経験を振り返って表現している姿が見られました。

ポケモンセンターがあったらいいなあ。



動物園も近くにあったらいいね。

あるチームは“こんなまちだったらいいなあ”という思いをイメージして友だちと考えを伝え合っていました。

ぼくたちのまちはみよし市です。

わたしはさくらを描きました。



振り返りの中でこんな意見も...

今度はいろんなものを使って作りたい!

ボンドとか使ったら?



木で家作りたいね!

チェック

✓

健康

自立

協同

道徳

社会

思考

自然

数文

言葉

感性

《考察》育ちのポイント・気づき

今まで経験してきたことを友だちと伝え合い、イメージを共有しながら楽しんで1つの物を作り上げていく姿が見られました。今回の活動の中で、自分たちの住んでいるまちに興味をもってさらに深めていく姿や、1つのものを完成させるために「次はこうしたらもっと良くなる!」など主体的に取り組む姿が印象的でした。“やってみよう”気持ちがたくさんつまったまちづくりを実現させるためにはどうしたらいいか?を、これからみんな考えて、さらに主体的に遊びを展開できるよう、見守っていききたいと思います。